

事業所名

## 支援プログラム

作成日

2024 年

11 月



法人（事業所）理念		住み慣れた地域で、いつまでも生き生きと明るく安心して生活ができるよう、地域福祉の推進に務める。																									
支援方針		障がいを持つお子さんが、地域の中で活動し、過ごす場の提供。学校や家庭と連携をし、お子さんの発達、成長に合わせた支援をしていく。一人ひとりのコミュニケーション方法を大切に、支援をしていくことを目指す。																									
営業時間		放課後 休業日				10 8		時		0		分から		19 17		時		0		分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容																									
本人支援	健康・生活	全身の清潔と全身状態の観察を行い、衣服の着脱の練習。日常の健康状態のチェック 日常の援助。個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達を促していく。																									
	運動・感覚	室内だけでなく、屋外での遊びで筋力の維持・強化を図る。 工作などの遊びを通して、物質の変化と感覚の認知形成を行う。姿勢保持や上肢・下肢の運動、筋力の維持・強化を図る。																									
	認知・行動	制作活動により、手先指先を使用することにより、物を介した感覚を認知し、一つの作品を作り上げる喜びや達成感を味わう。一年を通して季節にあった行事を体験することにより、季節の流れや時間の流れを感じる。時間概念・数・四則計算・図形に関する学習																									
	言語 コミュニケーション	読み書き能力の向上のための支援 ①言語の形成と活用 ②人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得。 ③指差し、身振り、サイン等の活用																									
	人間関係 社会性	指導員と関わり、人間関係を構築する。また、継続的に関わるることにより、信頼関係を築き、安心感を得る。”あいさつ” ”ルール” ”マナー” ”礼儀” ”感謝” ”謝罪” など、社会生活で活躍するスキルを身につける遊びの中で、自己の行動や感情を理解しコントロールできるように支援する																									
家族支援		半年に一度面談を設ける 面談の時以外でも子育ての困りごとへの援助												移行支援				学校との情報共有や支援の摺り合わせ 進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供									
地域支援・地域連携		市、関係機関、相談員等、定期的に情報共有を有す												職員の質の向上				スキルアップ研修の実施（内部研修 年一回） 虐待防止・身体拘束等の研修への派遣。									
主な行事等		季節に応じた活動。 お正月・節分・ひな祭り・七夕まつり・ハロウィン・クリスマス会等																									